

あいさつ

校長 花房 秀史

さいたま市立大谷場東小学校は、昭和37年に開校以来、今年で63年目を迎えます。本年度も、これまでの学校教育目標を継承し、その具現化に向けた重点目標等を設定し、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもの育成に努めてまいります。

学校教育目標 「かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成」

スローガン 「やる気と自信にかがやけ 太陽の子」

※太陽の子には、力と光とエネルギーを発散して、正しく、明るく、強く、たくましい子どもの育成への願いが込められている。

さいたま市では、一人ひとりの幸せな人生と豊かな社会の創造を追求する「Well-being（幸せ）を保障する教育」の実現を目指しています。そのために本校では、子ども一人ひとりの状況に応じた「個別最適な学び」とICTを効果的に活用した、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を行います。そして、人との関わりを通して学びに向かう力ややり抜く力等の非認知能力を育成することで、「真の学力」をはぐくみ、将来にわたって新たな価値を生み出す力を育成します。

また、様々な教育データを今年度から始まる「スクールダッシュボード」で可視化し、エビデンスに基づいた指導・支援を行い、児童が安全で安心して学べる教育環境の整備をしていきます。

さらに、本校はコミュニティ・スクール実施して4年目になります。学校、保護者、地域の代表が集う学校運営協議会に子どもの声を反映させ、よりよい学校づくりに生かしていきます。昨年度の学校運営協議会で家庭や地域と共に行うあいさつ運動や地域行事への教職員や児童の参加などの方向性が示されております。

これからも、家庭や地域の期待に応え、信頼される学校づくりを目指し全力で取り組んでまいりますので、本校の教育活動への御支援と御協力をお願いいたします。